

認知症の人とその家族の笑顔のために

～鳥取西地域キャラバンメイト連絡会の取り組み～



問い合わせ先 本庁舎人権推進課 ☎ 0857-20-3143

認知症は誰にでも起こりうる脳の病気です。病気としての認識不足からまだまだ偏見が多く、そのため病気の早期発見、早期診断の支障となつてくるなどの現状があることから、「認知症を知り 地域をつくる」キャンペーン事業が展開されています。

鳥取西地域キャラバンメイトとは



鳥取西地域キャラバンメイト連絡会
会長 山田節子

鳥取西地域（気高・鹿野・青谷）において認知症サポーターを育成する講座の講師役を担う私たちは、平成21年4月に連絡会を立ち上げました。「認知症を予防するともに 認知症になつても安心して暮らせるまちづくり」をめざして、鳥取西地域包括支援センターと協働で意欲的に活動をしています。

偏見をなくし 支え合う

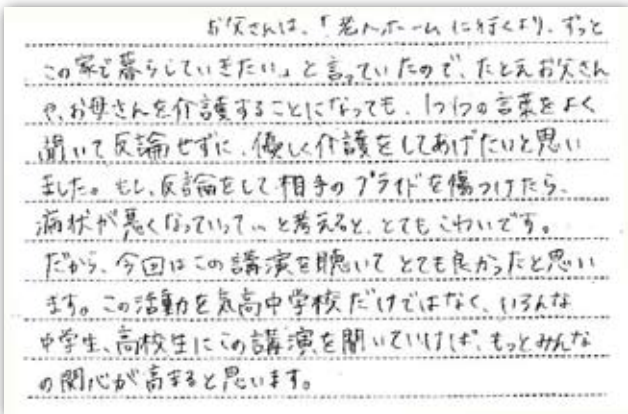
当会の活動の一つである「認知症サポーター養成講座」を振り返ってみると、学校や地域で、人権学習の一環として

の要請が増えてきています。

気高中学校や青谷高校での講座では、身近なおじいちゃん、おばあちゃんを思い浮かべながら、ロールプレイをとおし具体的な接し方を学びました。子どもたちは偏見をもつことなく講座の内容を理解し、家庭や地域で「自分は何ができるのか？」真剣に考えていました。その姿勢に私たちは感動し、

子どもたちから多くのことを学び、人権教育の大切さを再認識したのです。

各地域においての人権学習の講座では、問題提起のロールプレイからグループワークにつ



気高中学校生徒の感想文

なげ、「認知症になつても安心して暮らせるまちづくり」について話し合いをしました。「日頃の近所付き合いが大事ななあ」「介護をする家族にも声をかけてあげるとなあ」と互助・共助の声が上がリ、講座を展開する私たちもあたたかい気持ちになりました。

サポーターとして、一人ひとりができること

子どもも大人も、認知症の理解を深め、適切な対応を学ぶことで、自分にできることに気づき、認知症の人とその

家族の見守り支援ができます。全国的には、講座を受け「認知症サポーター」になった人たち各自グループを結成して様々な取り組みをしています。講座の受講を

支え合いの輪を広げましょう！

「認知症を予防するとともに 認知症になつても安心して暮らせるまちづくり」をめざして…

鳥取西地域キャラバンメイト連絡会

事務局 西地域包括支援センター（気高町浜村50-22 気高地区保健センター内）

連絡先 ☎ 0857-82-6571



ロールプレイの様子

きっかけに、認知症の人とその家族の声を聞きながら、誰もが住みよいまちづくりを始めています。私たちキャラバンメイトは、メイトとして、また地域の一人として、これからも支え合いの輪を広げるお手伝いができればと思っています。認知症の人とその家族の笑顔が、日々の暮らしの中で増えることを心から願つて。

おめでとうございます 第36回 鳥取市文化賞

問い合わせ先 市役所本庁舎文化芸術推進課 ☎ 0857-20-3226



11月3日、市の文化・芸術の振興に功績のあった人をたたえる「鳥取市文化賞」の贈呈式が仁風閣で行われました。今年度は以下のみなさんが受賞されました。



ほそやけんめい
細谷賢明さん
85歳（気高町殿）
【自然科学】

昭和37年から「日本野鳥の会」に入会する。平成4年に鳥取県東部・中部・西部で独自の活動していた「野鳥の会」を統合し、「日本野鳥の会鳥取県支部」を発足。以後16年間、支部長としての重責を果たした。

現在、日本野鳥の会鳥取県支部顧問として、県内各地で野鳥と人間との関係、自然の多様性について講演及び現地指導を行っている。



なかおひろたろう
中尾廣太郎さん
62歳（古市）
【洋画】

昭和45年、学生時代に東光展初入選、文房堂賞を受賞する。昭和46年、広島大学教育学部美術科卒業後、鳥取市に帰郷。その年、鳥取県美術展覧会県展賞を受賞する。平成9年から平成17年まで鳥取市民美術展運営委員審査員に就任するとともに、鳥取県美術展覧会審査員を歴任し、鳥取市の美術振興に大きく貢献している。



にしおかちあき
西岡千秋さん
55歳（美萩野）
【音楽】

昭和57年に鳥取大学に赴任して以来、声楽家（バリトン）として、オペラ、コンサート、合唱指揮・指導を精力的に行い、鳥取市の音楽振興に多大な貢献を果たしている。

本年ドイツハーナウ市において、子ども向けの音楽劇を公演し、音楽による国際交流を推進している。現在、鳥取オペラ協会副会長、鳥取県合唱連盟副理事長。

“小っちゃいこと”が“でっかい魅力” 小規模校特別転入制度

問い合わせ先 第二庁舎学校教育課 ☎ 0857-20-3366 ☎ 0857-29-0824 ✉ kyo-gakkou@city.tottori.lg.jp

児童数が少ない小規模校では、先生や友達としっかりと関わり合えます。授業では少人数できめ細やかな学習指導が受けられます。そして何よりも、地域の特色である豊かな自然や文化を活かした様々な活動は、中山間地域の大きな魅力でもあります。



瑞穂小学校 “どろりんピック”

本市では、このような中山間地域の小規模校の特色を活かした教育が、ほかの校区の児童にも受けられるように、中山間地域小規模校に入学・転学を希望する場合、一定の条件のもと、入学・転学を認めています。



■実施学校

神戸小学校	中砂見 936	☎ 0857-55-0007
	☎ http://cmsweb1.torikyo.ed.jp/kando-e/	
東郷小学校	篠坂 6-1	☎ 0857-53-2542
	☎ http://cmsweb1.torikyo.ed.jp/ttogo-e/	
明治小学校	松上 159	☎ 0857-56-0001
	☎ http://cmsweb1.torikyo.ed.jp/meiji-e/	
瑞穂小学校	気高町下坂本 48	☎ 0857-82-0361
	☎ http://www.torikyo.ed.jp/mizuho-e/	
逢坂小学校	気高町山宮 369-2	☎ 0857-84-2026
	☎ http://cmsweb1.torikyo.ed.jp/ousaka-e/	
湖南学園小学校	六反田 1-5	☎ 0857-57-0021
	☎ http://cmsweb1.torikyo.ed.jp/konan-g/	

平成24年度

小規模校特別転入希望者を募集します

■入学（転学）の条件

- ・市内に在住し、平成24年4月1日現在で小学校1～6年生の児童を対象とします。
- ・児童の通学は、保護者の送迎が公共交通機関の利用を原則とします。
- ・年度当初から1年間以上の通年通学に限ります。

■募集期間

12月1日（木）～平成24年2月29日（水）

※詳しくは、本市ホームページをご覧ください。

※学校見学や体験入学ができます。各学校または上記までお問い合わせください。